〔1〕本部事務局

1　法人運営の状況

（1）理事会の開催

ア　令和４年度　第１回理事会

開 催 日　令和４年　４月１５日

開催場所　大分県総合社会福祉会館

審議事項　・令和４年度年間主要事業計画（案）について

・諸規則の改正について

報告事項　・地域総合支援センター転落事故の経過報告について

イ　令和４年度　第２回理事会

開 催 日　令和４年　６月１０日

開催場所　アートホテル大分

審議事項　・令和３年度事業報告及び決算報告について

・定時評議員会の日程及び附議する議案について

報告事項　・監査報告について

・社会福祉充実残額について

・理事長専決について

・地域総合支援センター転落事故の経過報告について

ウ　令和４年度　第３回理事会

開 催 日　令和４年１０月２１日

開催場所　大分県総合社会福祉会館

審議事項　・評議員選任・解任委員会委員の選任について

・令和４年度主要事業の進捗状況について

・諸規則の改正について

・第１回補正予算（案）について

報告事項　・地域総合支援センター転落事故の経過報告について

・糸口厚生園職員の不適切な支援について

・渓泉寮職員の不適切な支援について

・日田はぎの園ご利用者の機械浴入浴中の死亡事案

エ　令和４年度　第４回理事会

開 催 日　令和５年　２月１７日

開催場所　アートホテル大分

審議事項　・令和４年度主要事業の進捗状況について

報告事項　・地域総合支援センターにおける転落事故の経過報告について

・日田はぎの園ご利用者の機械浴入浴中の死亡事故について

オ　令和４年度　第５回理事会

開 催 日　令和５年　３月１４日

開催場所　アートホテル大分

審議事項　・定款の変更について

・評議員会に提案する新理事候補者について

・施設長等の任免について

・諸規則の改正について

・役員等賠償責任保険契約内容の決議について

・令和４年度第２回補正予算（案）について

・令和５年度事業計画及び当初予算（案）について

・令和４年度第２回評議員会の日程及び附議する議案について

報告事項　・地域総合支援センターにおける転落事故の経過報告について

（２）監事の監査

開 催 日　令和４年　６月　２日

開催場所　大分県総合社会福祉会館

内　　容　・令和３年４月１日から令和４年３月３１日までの事業年度における理事の業務執行の状況及び財産の状況について

（３）評議員会の開催

ア　令和４年度　定時評議員会

開 催 日　令和４年　６月２４日

開催場所　アートホテル大分

報告事項　・監査報告について

・令和３年度計算書類（貸借対照表及び収支計算書）及び財産目録について

・地域総合支援センター転落事故の経過報告について

イ　令和４年度　第２回評議員会

開 催 日　令和５年　３月２２日

開催場所　アートホテル大分

審議事項　・定款の変更について

・理事の選任について

報告事項　・令和５年度事業計画及び当初予算について

・地域総合支援センター転落事故の経過報告について

（４）経営推進会議

ア　第５９回（令和４年　４月）経営推進会議

開 催 日　令和４年　４月２２日

開催場所　大分県総合社会福祉会館

審議事項　・令和４年度主要事業の進捗状況について
・令和４年度職員採用方針について
・第７４回新型コロナウイルス対策検討会議について

イ　第６０回（令和４年　５月）経営推進会議
開 催 日　令和４年　５月１９日
開催場所　大分県総合社会福祉会館
審議事項　・令和４年度主要事業の進捗状況について
・令和４年度職員採用試験要綱について
・令和４年度事業報告（本部事務局）及び決算報告について
・第７６回新型コロナウイルス対策検討会議について

ウ　第６１回（令和４年　６月）経営推進会議
開 催 日　令和４年　６月１６日
開催場所　大分県総合社会福祉会館
審議事項　・令和４年度主要事業の進捗状況について
・第７８回新型コロナウイルス対策検討会議について

エ　第６２回（令和４年　７月）経営推進会議
開 催 日　令和４年　７月２１日
開催場所　大分県総合社会福祉会館
審議事項　・令和４年度主要事業の進捗状況について
・第８１回新型コロナウイルス対策検討会議について

オ　第６３回（令和４年　８月）経営推進会議
開 催 日　令和４年　８月１８日
開催場所　大分県総合社会福祉会館
審議事項　・令和４年度主要事業の進捗状況について
・令和４年度事業実践検討会（前期）の結果について
・大分県渓泉寮の建て替え時期について
・第８６回新型コロナウイルス対策検討会議について

カ　第６４回（令和４年　９月）経営推進会議
開 催 日　令和４年　９月２２日
開催場所　大分県総合社会福祉会館
審議事項　・令和４年度主要事業の進捗状況について
・第８９回新型コロナウイルス対策検討会議について

キ　第６５回（令和４年１０月）経営推進会議
開 催 日　令和４年１０月２０日

開催場所　大分県総合社会福祉会館
審議事項　・令和４年度主要事業の進捗状況について
・令和５年度事業計画及び当初予算方針（案）について
・第９１回新型コロナウイルス対策検討会議について

ク　第６６回（令和４年１１月）経営推進会議
開 催 日　令和４年１１月１７日
開催場所　大分県総合社会福祉会館
審議事項　・令和４年度主要事業の進捗状況について
・第９３回新型コロナウイルス対策検討会議について

ケ　第６７回（令和４年１２月）経営推進会議
開 催 日　令和４年１２月１５日
開催場所　大分県総合社会福祉会館
審議事項　・令和４年度主要事業の進捗状況について
・令和４年度後期事業実践検討会の結果について
・第９５回新型コロナウイルス対策検討会議について

コ　第６８回（令和５年　１月）経営推進会議
開 催 日　令和５年　１月１７日
開催場所　大分県総合社会福祉会館
審議事項　・令和４年度主要事業の進捗状況について
・首藤理事ご逝去に伴う後任理事の選任スケジュールについて
・第９８回新型コロナウイルス対策検討会議について

サ　第６９回（令和５年　２月）経営推進会議
開 催 日　令和５年　２月１７日
開催場所　アートホテル大分
審議事項　・令和４年度主要事業の進捗状況について
・第１００回新型コロナウイルス対策検討会議について

シ　第７０回（令和５年　３月）経営推進会議
開 催 日　令和５年　３月１６日
開催場所　大分県総合社会福祉会館
審議事項　・令和４年度主要事業の進捗状況について
・第１０２回新型コロナウイルス対策検討会議について

（５）経営改革推進委員会の開催

ア　令和４年度　第１回大分県社会福祉事業団経営改革推進委員会
開 催 日　令和４年　６月８日

開催場所　大分県総合社会福祉会館
審議事項　・令和４年度第２回理事会提出議案及び報告事項について

イ　令和４年度　第２回大分県社会福祉事業団経営改革推進委員会
開 催 日　令和４年１０月１３日
開催場所　大分県総合社会福祉会館
審議事項　・令和４年度第３回理事会に附議する議案及び報告事項について

ウ　令和４年度　第３回大分県社会福祉事業団経営改革推進委員会
開 催 日　令和５年　３月８日
開催場所　大分県総合社会福祉会館
審議事項　・令和４年度第５回理事会に附議する議案及び報告事項について
・第７期大分県社会福祉事業団中長期計画（案）について

２　事務局業務の状況

設置経営している施設及び事業所等の適正な運営、業務の合理化・効率化及びご利用者サービスの質の向上等に努めた。

（１）会議等の開催

事業団の自立的かつ自主的な事業運営を円滑に推進するため、所属長会議等を定期的に開催した。

また、事業計画の実施状況等を確認、その内容を精査し、業務遂行上の課題を抽出、検証等を行うことで、ご利用者サービスの向上・安全確保、在宅福祉サービスの強化につなげるため、所属長経営面談座会及び各所属ごとに本部事務局と事業実践検討会を実施した。

その他、全国社会福祉事業団協議会等が開催する各種会議等への参加を予定していたが、コロナ禍の中で、書面若しくはＷＥＢによる開催又は中止となった。

ア　所属長会議等の開催状況

会　議　名	開催年月日
所属長会議	令和４年 4月 5日 令和４年 4月27日 令和４年 5月26日 令和４年 6月24日 令和４年 7月29日 令和４年 8月26日 令和４年 9月29日 令和４年10月27日 令和４年11月24日 令和４年12月23日 令和５年 1月26日 令和５年 2月28日 令和５年 3月22日
経営の強靭化を検討する会議	令和４年 7月21日 令和４年10月28日

管理課長･支援課長会議

会　議　名	開催年月日
宇佐地区合同連絡会	令和４年 4月27日 令和４年 8月23日 令和４年10月27日 令和５年 2月15日
管理課長･支援課長会議	令和５年 3月13日
ｻｰﾋﾞｽ管理責任者･相談支援従事者会議（前･後期）	令和４年 9月26日 令和５年 2月20日
管理栄養士会議	令和４年 6月20日 令和４年 9月27日
調理員会議	令和５年 2月14日
看護・リハビリ担当職員会議	令和４年 7月26日
親なきあと相談支援者連携会議	令和４年11月25日

イ　所属長経営面談座会の開催状況

施設名	実施日	施設名	実施日
地域総合支援センター	令和４年 5月16日 令和４年 8月22日 令和４年11月 7日 令和５年 2月 6日	糸口通勤寮	令和４年 5月20日 令和４年 8月29日 令和４年11月 7日 令和５年 1月31日
溪泉寮	令和４年 6月13日 令和４年 9月21日 令和４年11月 4日 令和５年 1月30日	なおみ園	令和４年 6月15日 令和４年 9月 9日 令和４年11月15日 令和５年 1月23日
のぞみ園	令和４年 5月16日 令和４年 8月22日 令和４年11月10日 令和５年 2月 1日	日田はぎの園	令和４年 6月21日 令和４年 9月13日 令和４年11月 9日 令和５年 2月13日
糸口学園	令和４年 6月13日 令和４年 9月16日 令和４年11月14日 令和５年 1月20日	地域生活支援センターはぎの	令和４年 5月23日 令和４年 8月25日 令和４年11月 4日 令和５年 2月 7日
糸口厚生園	令和４年 5月20日 令和４年 8月29日 令和４年11月10日 令和５年 1月25日	八つ星の丘	令和４年 5月23日 令和４年 8月25日 令和４年11月 9日 令和５年 2月 3日
糸口第二厚生園	令和４年 6月15日 令和４年 9月16日 令和４年11月14日 令和５年 1月24日		

ウ　事業実践検討会の実施状況

施設名	実施日	施設名	実施日
地域総合支援センター	令和４年 6月27日 令和４年10月 3日	糸口通勤寮	令和４年 7月14日 令和４年10月12日
溪泉寮	令和４年 7月 6日 令和４年10月 4日	なおみ園	令和４年 7月12日 令和４年10月17日
のぞみ園	令和４年 6月29日 令和４年10月 4日	日田はぎの園	令和４年 7月12日 令和４年10月17日
糸口学園	令和４年 7月 5日 令和４年10月11日	地域生活支援センターはぎの	令和４年 7月13日 令和４年10月18日
糸口厚生園	令和４年 7月 5日 令和４年10月11日	八つ星の丘	令和４年 7月13日 令和４年10月18日
糸口第二厚生園	令和４年 7月14日 令和４年10月12日		

エ　全国社会福祉事業団協議会主催の会議等の状況

会議種別	予定場所	対応
九州ﾌﾞﾛｯｸ会議及び職員研修会	鹿児島県	書面による実施
全国社会福祉事業団大会	岐阜県	ＷＥＢ
九州ﾌﾞﾛｯｸ職員研修会	熊本県	中止

（２）表彰の状況

ア　永年勤続表彰

職員として、在職期間が２０年以上で勤務成績が良好な者に対し表彰状を授与した。

○理事長表彰状

大分県のぞみ園	支援第一課長兼支援第二課長	高木　美帆
大分県糸口厚生園	主幹兼地域係長	飯野　拓也
大分県なおみ園	主幹兼支援係長	廣田　貴子

イ　功労者表彰

退職者及び寄付者に対して、理事長及び施設長が感謝状を贈呈した。

○理事長感謝状（令和４年６月３０日寄付者）

大分県社会福祉事業団	大分県のぞみ園保護者	平松　和子　氏

○理事長感謝状（令和５年２月１５日寄付者）

大分県社会福祉事業団	大分県日田はぎの園保護者	梅木　和代　氏

○理事長感謝状（令和５年１月　７日退任）

理事（名誉会長）	故　首藤　忍

○理事長感謝状（令和５年３月３１日退任）

業務執行理事（広報担当理事）	加藤　るり子

○理事長感謝状（令和５年３月３１日退職）

地域総合支援センター	事業推進コーディネーター	田仲　扶美代
大分県渓泉寮	寮長	赤坂　智恵
大分県日田はぎの園	園長	梶原　真理子
八つ星の丘	所長	松並　勇治

○所属長感謝状（令和５年３月３１日退職者）

大分県渓泉寮	主任支援員	富高　良重
大分県のぞみ園	主査（看護師）	大嶋　弘美

ウ　全国社会福祉事業団協議会長表彰

事業団職員として２０年勤続した３名及び実務研修論文入選者に対し、全国社会福祉事業団協議会理事長から表彰された。

○永年勤続表彰

大分県のぞみ園	支援第一課長兼支援第二課長	高木　美帆
大分県糸口厚生園	主幹兼地域係長	飯野　拓也
大分県なおみ園	主幹兼支援係長	廣田　貴子

○実務研究論文入選

大分県糸口学園	支援員	高橋　大樹
大分県のぞみ園	主任支援員	岡田　真由美

（３）懲戒の実施

ア　第２５回処分実施式

開　催　日　令和４年６月２８日

処 分 案 件　大分県渓泉寮職員の酒気帯び運転

処分の種類　停職

大分県渓泉寮　支援員　平野　祐一

イ　第２６回処分実施式

開　催　日　令和４年６月２８日

処 分 案 件　大分県渓泉寮長による事業団の名誉を損なう行為（交通違反）

処分の種類　戒告

大分県渓泉寮　寮長　赤坂　智恵

ウ　第２８回処分実施式

開　催　日　令和４年７月２２日

処 分 案 件　大分県日田はぎの園職員の交通事故（加害）

処分の種類　減給

大分県日田はぎの園　支援員　栗林　裕也

エ　第２９回処分実施式

開　催　日　令和４年９月５日

処 分 案 件　大分県糸口厚生園職員による不適切な支援

処分の種類　減給

大分県糸口厚生園　支援補助員　久保　修一

オ　第３１回処分実施式

開　催　日　令和５年２月１０日

処 分 案 件　大分県日田はぎの園ご利用者の機械浴入浴中の死亡事故

処分の種類　戒告

大分県日田はぎの園　支援員　浦塚　隆章

3　事業の実施状況

（1）法人経営における現状と課題

令和２年度より続く新型コロナウイルス感染症（以下「コロナ」という）の感染拡大により、法人内では７所属でクラスターが発生し、ご利用者３１８人、職員２６３人が感染した。クラスター発生時、ご利用者の重篤化がなかったことは、各所属での細心の対応と他所属からの応援職員の派遣等、感染発生時の対策の成果である。

令和５年５月には感染症法上の位置づけを５類へと引き下げる決定を受け、定着してきた『新しい生活様式』とともに、行動制限を緩和した日常が戻りつつある。

このような中、令和４年度は「日頃から思いやりと感謝の気持ちを忘れずに、小さな喜びを大切に」をスローガンに掲げ、理念、基本方針に沿ったご利用者の笑顔やご家族の安心につながるサービスの提供に取り組むとともに、支援の担い手である職員の働き方改革を推進し、経営基盤の強化に向けた具体的な方針を定めた。

しかし、日田はぎの園において「ご利用者機械浴入浴中の死亡事故」や渓泉寮及び糸口厚生園において「職員による不適切な支援」が発生した。不適切な支援の事案は前年度も数件発生しており、再発防止に向けた取り組みが活かせていないことから、アクティブラーニング形式やＯＪＴ等による実務的な支援の質の向上に、より一層尽力する。また、法人内外の研修で講師となる職員を育成・活用することで、能動的に学びに向かう風土を涵養する。

中長期的な事業の安定化のため、所属長経営面談座会や事業実践検討会等において、本部事務局と各所属で、運営状況の情報共有や課題の解決に向けた協議を行った。また、経営改革推進委員会や中長期計画策定委員会における検討により、令和６年度以降の法改正等に対応するため「第７期中長期計画」を策定した。

ＩＣＴ（情報通信技術：Information and Communication Technologyの略）の活用では、新たな記録システムの導入により業務の効率化を図るとともに、勤怠・シフト管理システムにより労務管理を適正化することで、職員一人ひとりがワークライフバランスを日常的に意識できる環境を促進した。

（2）重点方針への取り組み

ア　ご利用者の豊かな生活の実現に向けた質の高いサービスの提供

感染防止対策を徹底しながら、ご利用者やご家族のニーズに沿った質の高いサービスの実現のため、活動内容や行事などを工夫しながら、ご利用者の満足度の向上に努めた。ご利用者個々の障がいや特性に対応できるよう、法人本部及び所属毎の研修や各種委員会、外部研修などにより、職員の支援技術や知識の向上に努めた。

リハビリテーション委員会においては、効果的なリハビリテーションの実施について検討し、その中で必要なセラピスト（理学療法士、作業療法士、言語聴覚士）の人数について検証を行い、令和５年度から増員することとした。サービス向上委員会においては、職員行動規範のグループチェックやご利用者、ご家族の満足度調査を実施し、サービスマナーの向上につなげた。リスクマネジメント委員会では、感染症対策

や事故防止、職員への暴力等の事例と対応方法とともに、重大事故に関する事例についても情報共有し、法人内での再発防止に活かした。

全職員が、人権問題について「自分ごと」として考え、権利擁護や虐待等への理解などを深められるよう、法人本部及び各所属において内部講師の登用も含めた研修を実施した。

イ　法人経営と運営の安定強化

毎月の所属長会議において定員の充足や事業の運営状況を確認した上で、明らかになった課題については、所属長経営面談座会や事業実践検討会等にて本部事務局と所属が一体となって課題解決を図った。

また、中長期計画策定委員会にて、今後の法改正の動向や収支状況を踏まえた事業の開始や継続性、組織のあり方等について検討し、安定的な法人経営のための「第７期中長期計画」を策定した。

さらに、会計監査人による往査や法人内部での監査を通し、より明確で効率的な事務処理の徹底と業務の最適化を図った。

感染症対策として、毎月、新型コロナウイルス感染症対策検討会議を開催し、感染防止の徹底や関係者への協力を通知した。各所属においては、感染症マニュアルに沿った感染防止対策の徹底や感染拡大時のシミュレーション等を実施し、クラスター発生時の対応についてはリスクマネジメント委員会にて情報共有をした。

ウ　各圏域における福祉の推進

地域福祉のニーズに応じたサービスの提供により、住み慣れた地域で生活する方々の安心につながった。

また、各圏域で行われる他団体主催の研修会に講師を派遣して、法人内の人材の活用を促進した。

その他、地域生活支援拠点に係る相談支援機能強化事業の受託や、自立支援協議会の事務局業務、短期入所の受入れなど、それぞれの事業所がもつ機能を活用し、日常的に行政や関係機関と「顔の見える」関係づくりをしながら地域福祉の推進に努めた。

大分県から「親なきあと支援事業」を受託し、県内市町村において「親なきあと相談研修会」「親なきあと相談会」を実施した。今後も各市町村とも連携し、活動を継続しながら、親なきあと相談員のネットワークを構築する。

エ　人材の確保・育成・定着と働きやすく働きがいのある職場づくり

広報担当理事を中心に、法人のホームページでは「働く人の声」を掲載し、各所属で働く様々な職種の職員が、仕事のやり甲斐や魅力、事業団を選んだ理由等を伝えることにより、これから事業団を志望する方々に、親しみやすいメッセージを届けることができた。その結果、正規職員３７名の採用につながった。

職員研修計画に基づく研修や業務中のＯＪＴ等を通し、求められるサービスを適切

に提供できる職員の育成を継続した。また、部落差別問題については、本部事務局の階層別研修や実践事例研修会、各所属での職場内研修においても取り扱い、部落差別の成り立ちやその時代背景等多くのことについて「無知であること」を自覚し、今後も学び続ける重要性の共通認識を図った。今後も、ディスカッションやグループワーク等、能動的に学習して理解を深めていく。

ＩＣＴを活用した勤怠・シフト管理システムを本格稼働するとともに、ｉＰａｄ等で記録が可能な新記録システムを全所属に導入した。職員の勤務時間を客観的に把握することで、職員個々への働きかけを促進した。今後は、サービス残業の撲滅など労務管理の適正化を図るとともに、支援記録入力時間を短縮するなどのＩＣＴ化の効果を検証し、必要に応じてさらなる業務の効率化を図る。

年次有給休暇やリフレッシュ休暇の取得を奨励することにより、勤務体制の見直しや積極的な休暇取得の推進により、ワークライフバランスの充実を図った。

ご利用者と喜び合い、達成感を意識できる職場づくりができるよう、ご利用者の楽しみにつながる行事などを実施するとともに、研修や各所属の衛生委員会において、ハラスメント防止やメンタルヘルス対策を推進し、働きやすさと働きがいに着目した職場環境づくりに努めた。

4　職員の健康管理及び福利厚生

一般定期健康診断及び３０歳以上の職員に対する生活習慣病予防健診等、全職員の健康診断を実施した。また、夜勤従事者に対し、年２回の健康診断を実施した。

職員互助会活動によるレクリエーションについては、コロナの影響で一部のみ実施し、職員間の親睦を図った。

項　目	月　日	場　所	参加者
レクリエーション	中止	宇佐市（ぶどう狩り）	中止
レクリエーション	令和４年11月12日	別府市（ウォーキング）	７９人

5　各所属の運営方針に基づく事業の成果と課題

ア　地域総合支援センター

ご利用児者が住み慣れた地域で安心して生活できるよう、安全を最優先したサービスを基本に、個々のライフステージに応じた、「根拠ある支援の実践」に取り組んだ。

しかし、新型コロナウイルスの感染拡大により、障害児通所支援事業は一時閉所し、居宅介護等事業は利用控えがあった。そのような中でも、ご利用者や保護者のニーズに応えられるよう感染防止対策等を徹底し、可能な限り事業を継続した。

就労支援事業ではコロナ禍においても、ご利用者の就労意欲に応えるべく、安定した作業を維持したことにより継続的な利用につながった。

人材育成では、支援の統一や周知事項の徹底によりリスクマネジメントの強化を図るとともに、研修や定期的なアンケート調査等を行い、自身を振り返る機会を設ける

ことで人権擁護意識の向上を図った。

イ　大分県渓泉寮

ご利用者一人ひとりの望む暮らしを実現するため、ご利用者の特性を考慮した個別支援計画のもと自立支援グループと生活支援グループに分け、目的意識をもった各種活動を行うことにより、ご利用者のニーズに合った暮らしへの移行を実現した。

新型コロナウイルス感染症については、既存のマニュアルを見直し、新たに「新型コロナウイルス感染症発生時における業務継続計画（ＢＣＰ）」を策定した。

地域福祉サービスにおいては、関係機関との連携を図りながら、安心して過ごせる居住の場の提供や自立に向けた支援を行った。

また、ご利用者の心に寄り添える人材育成や働きがいのある職場づくりのため、人権研修、新採用職員フォローアップ研修など、年間計１４回の職場内研修を実施した。

ウ　大分県のぞみ園

ご利用者の意思決定を尊重した個別支援やリハビリに多職種協働で取り組み、身体機能の維持や疾患の予防、嚥下機能の維持・回復につなげ、生活の質の向上を図った。

また、ノーリフトケアに取り組み、ご利用者、職員の安心・安全な介護の推進とご利用者の満足度の向上を図った。

地域支援では、医療的ケア児の情報収集や研修への参加等により、受け入れ体制整備に向けた準備を行った。

職員の育成については、研修やＯＪＴを充実させ、人権意識の高い職員の育成を図ることができた。今後もご利用者を笑顔で支える人材の育成に努めていく。

エ　大分県糸口学園

ご利用児者の安全で安心な生活環境や笑顔あふれる生活を提供するため、多職種協働により個々のライフステージに沿った個別支援の推進に取り組んだ。

新型コロナウイルス感染症については、クラスターが２度発生したが、その都度、感染対策における課題について検証を行い、対策をアップデートし万全を期した。

支援第一課では、個別支援の実践に重点を置いてご利用者一人ひとりのニーズを引き出し、「喜び・楽しさ・快適」を実感してもらえるよう取り組んだ。

支援第二課では、児童の卒業後の進路へ向けて各関係機関と連携を図るとともに、障がい特性に応じた専門的支援を行うことで、「自己肯定感」の育成や「愛着」形成につなげることができた。

オ　大分県糸口厚生園

活気があり喜びのある豊かな生活の実現を目標に、『ご利用者の笑顔を引き出す支援が職員の責務』を共通認識として、ご利用者一人ひとりに寄り添い、自分らしく快適な生活が送れるように取り組んだ。

また、心身機能の維持・向上のため、多職種協働でリハビリテーションを行うとともに、口腔ケアや介護方法の研修を実施し、職員のスキル向上を目指した。

職員の不適切な対応の再発防止と虐待根絶を目的として、実態調査に基づいた研修を計画的に実施し、ディスカッションやグループワークの機会を多く持つことで自分ごととして考え、人権意識の向上に繋げた。同時に、ご利用者の障がい特性に対応できる人材を育成するべく、研修や専門的知識の習得・スキルの向上に努めた。

カ　大分県糸口第二厚生園

ご利用者の生活や思いに寄り添い、安全で安心な笑顔あふれる生活が実現できるよう、季節の行事や楽しみのある日中活動などを通して、個別支援計画の充実を図った。

多職種協働による専門リハビリを計画的に行い、身体機能の向上が見られた事例もあった。あわせて、口腔ケアを徹底することで、口腔環境の維持・改善に努めた。

また、施設内外における研修への参加に加え、ｅラーニングによる研修に取り組むことで職員の倫理観や人権意識の向上、虐待や部落差別問題などの理解を促進した。

在宅ご利用者への支援については、各関係機関と連携を図ることで新規契約につながり、地域で暮らす障がい者のニーズに応えることができた。

キ　大分県糸口通勤寮

原点回帰し、『支援の標準化』を軸とした支援体制の強化に取り組んだ。ご利用者の情緒面の細かな変化等を大切にし、限られた時間の中で本質を捉えた適切な支援を提供できるよう、支援の在り方を検討した。ご利用者個々の未来のイメージを共通認識し、権利擁護意識を確認することにより、職場の活性化にもつながった。

また、自治会活動を活性化し、ご利用者が発案から計画、振り返りに至るまで取り組んだ。当事者意識を重視した社会生活技能訓練の実践は、取り組む姿勢にも影響し、相乗的効果があった。

その他、地元高校生の実習の受け入れや地域交流行事の計画と参加により、次世代の福祉人材の育成に寄与するとともに、地域に開かれた事業所づくりに取り組んだ。

ク　大分県なおみ園

ご利用者の望む生活の実現に向け、安全で安心かつ豊かな生活が提供できるよう、コロナ禍での外出行事の実施など、できる限りご利用者が楽しく生活できるよう努めた。

また、ご利用者の高齢化や発達障がいなどに対する専門性の高い支援の実践のため、作業療法士及び管理栄養士等と連携しリハビリテーションを行った。

地域福祉サービスにおいては、困りごとを抱えたご利用者の多様なニーズに対し、個々のライフステージに応じたきめ細やかなサービスを提供し、選ばれる事業所づくりに努めた。

また、南海トラフ巨大地震等の大規模災害対策として、シミュレーションを実施し、ご利用者の安全・安心の強化を図るとともに、職員の意識向上に努めた。

ケ　大分県日田はぎの園

ご利用者のニーズに寄り添い、個々の障がい特性に応じた支援の提供を通して、豊かな生活の実現に取り組んだ。

ご利用者が健康で笑顔溢れる生活を支援するため、専門職と連携した継続的な生活リハビリテーションを行い、身体機能の維持に努めることができた。

共同生活援助においては、個々の目標に沿ったきめ細かいサービスの提供を行うことで、ご利用者の望む暮らしの提供を行うことができた。

人材育成については、人権を尊重した障がい特性に応じた支援ができるよう研修の充実を図り、マニュアルの見直しを行った。特に、８月に発生した入浴中の死亡事故においては、入浴支援の改善策を講じ事故防止に努めている。

コ　地域生活支援センターはぎの

ご利用者が安心して地域生活を送ることができるよう、各事業が協力し合うことにより、個々のニーズなどに対して適切な福祉サービスを提供した。

また、地域行事等へ積極的に参加し、多機能型事業所の特色を活かして、地域住民との交流や関係機関等との連携を図ることで、地域福祉の推進に努めた。

九重町が開始した重層的支援体制整備事業においては、就労継続支援Ｂ型事業にて体験利用の体制を整えていたが、利用希望者がなかったためサービス提供の機会がなく、広報について今後の課題が残った。

人材育成においては、感染症等の状況を見ながら外部研修への参加や職場内研修等を行い、職員の支援スキルの向上を図った。

サ　八つ星の丘

コロナ禍においてもできる限り季節にあった行事、外出等を実施することでご利用者の満足度の向上に努め、より一層地域に根ざした事業所としての発展に努めた。

特定施設入居者生活介護においては、ご利用者一人ひとりの様子を写真に残し、年２回、ご家族へ日常生活の様子をお知らせすることで交流を促進し、安心感の向上に繋がった。

共同生活援助においては、日常生活支援の強化や健康管理の徹底により、生活の質が向上した。

通所介護等事業においては共生型の強みを活かし、年齢や障がいの枠組みを超え自然な形で助け合う機会を提供することで、満足度の向上と運営の安定化、共生型推進に努めた。

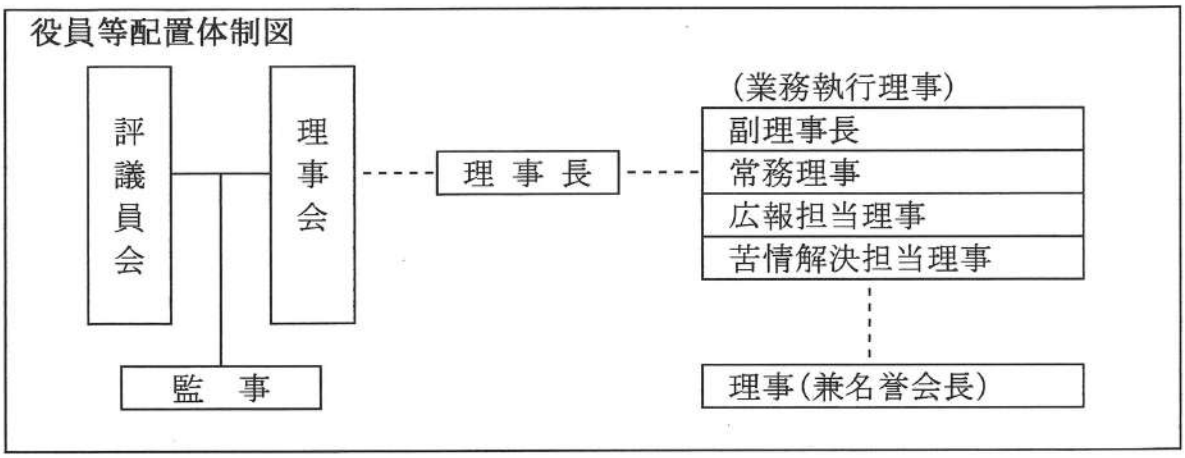
人材育成においては、部落差別問題や様々な人権に対する正しい理解や知識をもち、多様化するニーズに応えることができる高い倫理観をもった人材育成に努めた。

資料１

役員等の状況　　（人）

役員等	理　事	監　事	評議員
定　数	6	2	7
現　員	6	2	7

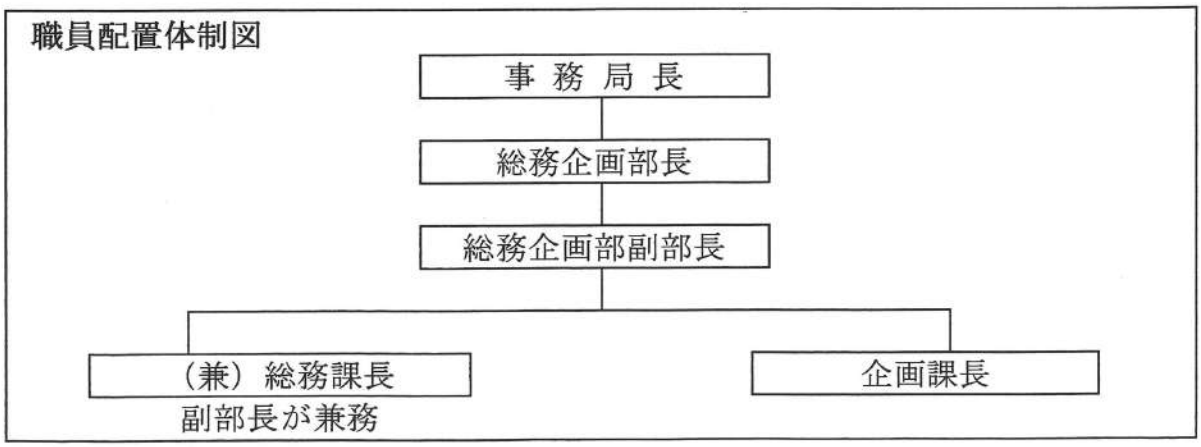
役員等配置体制図



職員の配置状況
事務局（法人本部）　　（人）

職名	常務理事兼事務局長	総務企画部長	総務企画部副部長兼総務課長	企画課長	総務係長	主任書記	書記	計
現員	1	1	1	1	1	1	4	10

職員配置体制図



資料２

令和４年度　苦情相談の解決状況

（単位：件）

				苦情相談の内容						その他	合計
				ケアの内容に関すること	個人・家族・交友に関すること	設備に関すること	生活の不便に関すること	行事に関すること	小計		
相談			地域	2	46				48		48
			渓泉寮	11	22	4	7	1	45		45
			のぞみ	21	13	2	29	1	66		66
			学園		41			5	46		46
			厚生園	11	97	3	2	5	118		118
			二厚		25			36	61		61
			通勤寮	14	23	1	7	2	47	5	52
			なおみ	1	2	1	3		7		7
			はぎの園	3	74		30	25	132		132
			ｾﾝﾀｰはぎの		28		1		29		29
			八つ星の丘	13	151	2	13		179		179
			合計	76	522	13	92	75	778	5	783
結果	解決	事業者	地域	2	10				12		12
			渓泉寮	10	16	4	7	1	38		38
			のぞみ	21	13	2	29	1	66		66
			学園		8				8		8
			厚生園	7	45	3	2	2	59		59
			二厚		14			26	40		40
			通勤寮	5	4		3		12	1	13
			なおみ	1	2	1	3		7		7
			はぎの園	3	34		12	15	64		64
			ｾﾝﾀｰはぎの		28		1		29		29
			八つ星の丘	5	76	1	4		86		86
			小計	54	250	11	61	45	421	1	422
		第三者委員	地域		36				36		36
			渓泉寮	1	6				7		7
			のぞみ								
			学園		33			5	38		38
			厚生園	4	52			3	59		59
			二厚		11			10	21		21
			通勤寮	9	19	1	4	2	35	4	39
			なおみ								
			はぎの園		40		18	10	68		68
			ｾﾝﾀｰはぎの								
			八つ星の丘	8	75	1	9		93		93
			小計	22	272	2	31	30	357	4	361
		計		76	522	13	92	75	778	5	783
	未決		地域								
			渓泉寮								
			のぞみ								
			学園								
			厚生園								
			二厚								
			通勤寮								
			なおみ								
			はぎの園								
			ｾﾝﾀｰはぎの								
			八つ星の丘								
			計								
合計				76	522	13	92	75	778	5	783

資料３

令和４年度各種委員会・研修の状況

ア　各種委員会

会　議　名	開催年月日	会　議　名	開催年月日
ﾘﾊﾋﾞﾘﾃｰｼｮﾝ委員会	令和4年 5月18日 令和4年 9月15日 令和4年10月31日 令和5年 2月 2日	ﾘｽｸﾏﾈｼﾞﾒﾝﾄ委員会	令和4年 5月24日 令和4年12月 2日 （拡大会議） 令和5年 2月10日
ｻｰﾋﾞｽ向上委員会	令和4年 5月13日 令和4年 9月 2日 令和4年11月18日 令和5年 2月 8日	経営改革推進委員会	令和4年 6月 8日 令和4年10月13日 令和5年 3月 8日
広報委員会	令和4年 4月26日 令和4年 6月 3日 令和4年 7月 4日 令和4年10月 5日 令和4年11月10日 令和4年12月 5日 令和5年 2月15日 令和5年 3月 7日	中長期計画策定委員会	令和4年10月14日 令和4年11月22日 令和4年12月20日 令和5年 1月13日

イ　プロジェクト

会　議　名	開催年月日	会　議　名	開催年月日
ＩＣＴ導入検討プロジェクト	令和4年 6月30日 令和4年 8月31日 令和4年10月25日 令和4年12月22日		

ウ　実践事例研修会

種　類	受講人員	研　修　内　容	発　表　者	実施月日
実践事例研修会	４４	あいさつ	理事長	令5. 2.22
		委員会活動報告① 「リハビリテーション委員会」	渓泉寮　支援係長 糸口第二厚生園 主査（看護師） のぞみ園　理学療法士	
		委員会活動報告② 「サービス向上委員会」	地域生活支援センターはぎの 主任支援員 なおみ園　支援員 地域総合支援センター 支援員	
		委員会活動報告③ 「広報委員会」	地域総合支援センター 主任支援員 なおみ園　支援員	
		実践報告① 令和４年度実務研究論文［優良賞］ 「根拠に基づいた支援体制の確立とチームアプローチ」	糸口学園　支援員	
		実践報告② 令和４年度実務研究論文［佳作］ 「健康に！快適に！地域で暮らし続けよう～知的障がい者の自立生活を支える支援～」	のぞみ園　主任支援員	
		発表 「部落差別問題について」	本部事務局　企画課長	
		復命研修 「令和4年度大分県障がい者虐待防止・権利擁護研修会（施設等職員コース）」	糸口厚生園　支援係長	
		閉会あいさつ	副理事長	

エ　事業団主催研修

（ア）所属長・副所属長・課長研修

種　　類	受講人員	研　修　内　容	講　　師	実施月日
トップマネジメント研修	１６	訓話 講義「組織運営とリーダーシップ」 講義 「人権」～部落差別問題への理解～ 講義 「職場におけるハラスメント対策」 講義 「働き方改革と勤怠管理について」	理事長 副理事長 常務理事兼事務局長 大分地方法務局 人権擁護委員 藤本　理恵　氏 社会保険労務士 法人エストワン 代表社員 堀　勇　氏	令4. 9.20
ミドルマネジメント研修	１６	訓話 講義 「職場におけるハラスメント対策について」 講義「部落差別問題について」 講義 「働き方改革と勤怠管理について」 演習 「労務管理の現状と今後のあり方について」	理事長 大分県人権教育・啓発推進協議会 人権啓発講師 進　美保子　氏 総務企画副部長 兼総務課長 社会保険労務士 法人エストワン 代表社員 堀　勇　氏 副理事長 常務理事兼事務局長 総務企画部長	令4. 9. 8
新任課長研修	2	訓話 講義「組織への貢献と役割について」 講義「新任課長に求めること」 講義「経営について」 講義「メンタルヘルスについて」 「ハラスメント防止について」 講義 「令和3年度事業実践検討会における指摘事項について」 演習「個人ワーク：研修のまとめ」 ・研修を振り返って実行プランを作成	理事長 副理事長 常務理事兼事務局長 総務企画部長 総務企画副部長 兼総務課長 企画課長 理事長 副理事長 常務理事兼事務局長 総務企画部長 企画課長	令4. 4.21

（イ）一般研修

種　　類	受講人員	研　修　内　容	講　　師	実施月日
新採用職員研修 （後期）	２６	訓話 講義「事業団職員に求めること」 講義 「部落差別問題について」 講義「虐待防止について」 演習「虐待防止について」（事例検討） 意見発表「半年間を振り返って」	理事長 総務企画部長 総務企画副部長 兼総務課長 企画課長 企画課長 副理事長 常務理事兼事務局長 企画課長	令4．9.30
新採用職員 就業前研修 （令和5年4月1日 正規採用予定者）	２６	（本部研修） 訓話 講義「大分県社会福祉事業団の組織及び職員としての心構えについて」 講義「定款及び諸規則等について」 講義「権利擁護及び虐待防止について」 講義「人事考課及び目標管理について」 講義「就業規則等に関する具体的な運用等について」	理事長 副理事長 常務理事兼事務局長 総務企画副部長 兼総務課長 総務企画部長 総務課主任書記 総務課書記	令5．3．1
一般職員研修	１６	あいさつ・訓話 講義「組織の中における役割について」 講義「私たちに求められていること～虐待防止等について～」 講義「事業団における各サービスの収支状況等について」 講義「メンタルヘルスについて」 講義「部落差別問題について」 演習・グループワーク 「入職後のふりかえり」	理事長 副理事長 常務理事兼事務局長 総務企画部長 大分産業保険総合支援センター 産業保険相談員 髙波　利恵　氏 総務企画副部長 兼総務課長 副理事長 常務理事兼事務局長 総務企画部長	令4．6.28

（イ）一般研修

種　　類	受講人員	研　修　内　容	講　　師	実施月日
総括育成研修	２０	あいさつ・訓話 講義「総括職員としての役割について」 講義「人材の育成について」 講義「福祉情勢と事業団が展開する事業」 講義「部落差別問題について」 講義「チームワークとハラスメント防止」 ～人と組織を活性化させる「ほめ達」の極意！～	理事長 副理事長 常務理事兼事務局長 総務企画部長 総務企画副部長兼総務課長 ほめる教育研究所 代表 竹下　幸喜氏	令4. 9. 5
中堅職員研修	１２	あいさつ・訓話 講義「コンプライアンスについて」 講義「部落差別問題について」 講義「職場のハラスメントとメンタルヘルスについて」 講義「中堅職員の役割について」 演習・グループワーク 「中堅職員に求められるもの」	理事長 常務理事兼事務局長 総務企画副部長兼総務課長 企画課長 総務企画部長 常務理事兼事務局長 総務企画部長 企画課長	令4. 8.24
専門員 ・副専門員研修	9	訓話 部落差別問題について 意見交換会	理事長 総務企画副部長兼総務課長 常務理事兼事務局長 企画課長	令4.10. 7

（ウ）専門研修

種　　類	受講人員	研　修　内　容	講　　師	実施月日
人事考課 被考課者研修	２８	あいさつ・訓話 講義「人事考課・目標管理制度とは」 講義「人事考課・目標管理の流れと自己評価の方法について」 演習「自己評価をしてみよう」 ～目標管理シート・人事考課シートを使って～ グループワーク 「自己評価を振り返り、グループ内で意見交換を行い、グループ毎に発表する」	常務理事兼事務局長 総務企画部長 総務企画部副部長 兼総務課長 総務係長 総務企画部長	令4. 6. 6
人事考課 考課者研修	8	あいさつ・訓話 講義「人事考課制度について」 講義「留意点及び評価基準について」 グループワーク 「ロールプレイングで育成面接」 「ロールプレイングの振り返り」 ～より良い育成面接のあり方について～ 発表	理事長 常務理事兼事務局長 総務企画部副部長 兼総務課長 常務理事兼事務局長 総務企画部長 企画課長	令4. 8.19

（ウ）専門研修

種　　類	受講人員	研　修　内　容	講　　師	実施月日
強度行動障害 支援者養成研修 （基礎研修）	４５	講義「強度行動障がいがある方の基本的理解」 演習「行動障害がある方の固有のコミュニケーション理解」 講義「強度行動障がいに関する制度及び支援技術の基本的な知識」 演習「基本的な情報収集と記録等の共有」 講義「強度行動障害に関する制度及び支援技術の基本的な知識」 演習「行動障害の背景にある特性の理解」 講義「強度行動障害に関する制度及び支援技術の基本的な知識」 演習「行動障害がある方の固有のコミュニケーション理解」 講義「強度行動障害に関する制度及び支援技術の基本的な知識」 実践報告	指導者研修修了者 溪泉寮 副寮長兼管理課長 地域総合支援センター 主任支援員 垣添　元子　氏	令4. 4.18 ～ 4.19 令4.11.29 ～11.30
強度行動障害 支援者養成研修 （実践研修）	１４	講義「強度行動障害のある者へのチーム支援」 演習「障害特性の理解とｱｾｽﾒﾝﾄ①」 演習「障害特性の理解とｱｾｽﾒﾝﾄ②」 演習「環境調整による強度行動障害の支援①」 講義「強度行動障害のある者へのチーム支援」 演習「危機対応と虐待防止」 講義「強度行動障害と生活の組み立て」 演習「環境調整による強度行動障害の支援②」 演習「記録に基づく支援の評価」	指導者研修修了者 溪泉寮 副寮長兼管理課長 地域総合支援センター 主任支援員	令4. 9. 6 ～ 9. 7
ライフプラン研修	8	あいさつ 講義「セカンドライフの働き方と資産形成」	常務理事兼事務局長 府内ヒューマンクリエイト 代表取締役 三木　誠治　氏	令5. 2.27

（エ）特別研修（その他の派遣研修）

種　　類	受講人員	研　修　内　容	主催	場所	実施月日
相談支援従事者初任者研修 ２日間コース ７日間コース	 7 7	・相談支援（障害児者支援）の目的 ・相談支援の基本的視点（障害児者支援の基本的視点） ・相談支援に必要な技術 ・相談支援におけるケアマネジメントの手法とプロセス ・相談支援における家族支援と地域資源の活用への視点 ・障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律及び児童福祉法の理念・現状とサービス提供プロセス及びその他関連する法律等に関する理解 ・障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律及び児童福祉法における相談支援（サービス提供）の基本 ・事業所における芸術文化活動支援のあり方	大分県	オンライン 大分市	令4. 6.13 ～ 6.25 令4. 7.20 ～ 7.21 令4. 8.31 令4.10.16 令4.11.11
サービス管理責任者研修 （基礎）	9	・サービス提供の基本的考え方 ・サービス提供のプロセス ・サービス等利用計画と個別支援計画 ・サービス提供事業所の利用者主体のアセスメント ・サービス管理責任者等の役割 ・個別支援計画作成のポイントと作成手順／個別支援計画の作成 ・個別支援計画の実施状況の把握及び	大分県	オンライン	令4.10. 6 ～10. 7 令4.10.20 ～10.21 令4.11.26 ～11.27 令4.12. 8 ～12. 9
サービス管理責任者研修 （実践）	5	・サービス提供に関する講義及び演習 ・人材育成の手法に関する講義及び演習 ・多職種及び地域連携に関する講義及び演習	大分県	オンライン	令4. 9.13 ～ 9.14 令4.10.27 ～10.28
サービス管理責任者研修 （更新）	18	・障害福祉等の動向に関する講義 ・サービス提供の自己検証に関する演習	大分県	オンライン	令4. 7.15 令4. 7.29 令4. 8. 5 令4. 8.26 令4. 9. 9
会計実務講座 （中級） （通信課程）	3	・損益取引（基本金、積立金、引当金） ・資金使途 ・決算書の読み方 ・税務（法人税・所得税・消費税）等 ・予算制度、内部統制	全国社会福祉協議会	オンライン 神奈川県	令4. 8. 1 ～ 9.30 令4.11.23 ～11.25

（オ）　大分県社会福祉介護研修センター主催研修

種　類	参加人員	研　修　内　容	実施日
キャリアパス対応生涯研修課程中堅職員コース	2	・接遇について ・自己プロフィールシートに基づくグループワーク	令4.10.20 令4.10.21
社会福祉施設事務担当職員研修会（中級編）	2	・社会福祉法人会計簿記Ⅰ ・社会福祉法人会計簿記Ⅱ	令4. 6.22 令4. 6.29
社会福祉施設等給食担当職員研修会	3	・職場内のコミュニケーション ・高齢者の栄養と食生活	令4.11.11
社会福祉施設等看護担当職員研修会	4	・感染対策の基礎と応用	令4.11.15
社会福祉施設等新任職員研修会	1	・利用者満足の正しい定義 ・部落差別やLGBTに対する差別について	令4. 7.26 令4. 7.30
障がい児（者）施設等職員研修会	3	・自閉症療育のコペルニクス的転回 ・発達障がいの理解と対応	令5. 2.16
介護技術講師養成研修	1	・基本的な介護技術の指導方法の取得 ・模擬教室での指導の実際	令4.6.3～ 令4.11.24 （11日間）
福祉サービス実践力向上研修	2	・職場の雰囲気をより良くするための「情報共有」と「会話」の重要性	令5. 1.17
排泄初級セミナー 排泄初級セミナー（フォローアップ）	1	・適切な排泄支援	令4. 6.18 令4. 6.19 令4. 7. 9 令4. 7.10 令4. 9.17
福祉用具・介護ロボット等研修	1	・介護ロボット・ICT機器導入マネジメント	令4. 4.20
福祉用具・介護ロボット等研修	2	・姿勢や嚥下に関わる介護 ・食形態の違いによる嚥下体操 ・ベッド上での背上げ姿勢、摂食嚥下姿勢の基本 ・モジュラー型、ティルトリクライニング車椅子での摂食嚥下姿勢	令4. 7.22 令4. 7.23
認知症介護基礎研修	7	・認知症ケア実践のための事例演習 ・認知症の人への対応方法	令4. 6.29 令5. 2.22 令5. 3. 5